

# くみあいだより

木曽森林組合 組合員報

No.26

令和4年8月発行



写真【令和4年3月導入グラップル付き10tトラック】

## 経営理念

1. 地域の森林づくりで、社会に貢献します。
2. 未来に繋ぐ森林づくりで、地域と共に歩みます。
3. 豊かな職場づくりで、信頼される組織を目指します。

## 第20回 通常総代会開催

五月二十四日　木曽町  
日義中央公民館において  
令和四年度通常総代会を  
開催しました。

る節目の総代会でした  
が、新型コロナウイルス  
感染防止のため、昨年同  
様総代の皆様へは書面議  
決書を活用していただきました  
旨協力を願いし、本人  
出席十三名、書面議決書  
一五五名での開催となり  
ました。ご協力有難うございました。  
議長に木曽町開田高原  
地区の大畠哲也氏を選出し、  
提出された十議案が  
原案通り可決、承認され  
ました。



損益計算書				(単位 千円)
I 事業総損益				
収 益	275,933			
費 用	142,615			
事業総利益				133,318
II 事業管理費				
人 件 費	93,493			
旅 費 交 通 費	1,065			
事 務 費	2,565			
業 務 費	2,464			
諸 稅 負 担 金	2,307			
施 設 費	16,142			
雜 費	0			
事業管理費計				118,036
事業利益				15,282
III 事業外損益				778
經 常 利 益				16,060
IV 特 別 損 益				0
税引前当期純利益				16,060
法人税及び住民税				4,043
当期剰余金				12,017
前期繰越剰余金				13,516
当期末処分利益剰余金				25,533

**部門別損益  
収益** (単位 千円)

部 門	内 訳	金 額
指導部門	実費収入・助成金収入	538
販売部門	販売品売上、手数料	12,354
森林整備部門	森林整備収入、手数料	125,944
利 用 部 門	調査収入、利用料、伐木処理事業収入、緑の雇用事業収入他	129,978
購 買 部 門	事業物資売上、生活物資売上	7,114
融 合		5
合 計		275,933

費用		(単位 千円)
部門	内訳	金額
指導部門	くみあいだより発行経費	239
販売部門	販売品売上原価、販売運賃	870
森林整備	森林整備費	51,953
利 用	調査費・利用施設維持費、土木工事費、緑の雇用事業費他	83,441
購 買	事業物資売上原価、生活物資売上原価	6,112
金 融		0
合 計		142,615

## 令和3年度剩余金処分案 (単位 千円)

科 目	積算内訳	小 計	合 計
I 当期未処分剰余金			25,533
II 剰余金処分額			
1 法定準備金	当期剰余金の5分の1以上	2,500	
2 任意積立金		0	
(損失補填積立金)			
3 目的的積立金		13,000	15,500
III 次期繰越剰余金			10,033

令和4年度 損益計画 (単位 千円)

I	事業総損益	
収 益	333,151	
費 用	186,320	
事業総利益		146,831
II	事業管理費	
人 件 費	93,950	
旅 費 交 通 費	1,190	
事 業 務 業 費	2,500	
諸 稅 負 担 金	2,550	
施 設 費	2,300	
雜 費	24,360	
		0
	事業理賃費計益	126,850
	事業利益	19,981
III	事業外損益	750
經 常 営 損 益		20,731
IV	特別損益	0
稅 引 前 期 純 利 益	20,731	
法 人 稅 及 び 住 民 稅	5,183	
當 期 剩 余 金	15,548	
當 期 繼 剩 余 金	10,033	
前 期 繼 未 準 分 利 益	25,581	

貸借対照表		(単位 千円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
I【流動資産】	【442,476】	I【流動負債】	【172,979】
現 金	194	受託販売預り金	61,136
預 金	264,529	買 掛 金	-
受 取 手 形	-	未 払 金	41,891
売 掛 金	64	短 期 借 入 金	-
未 収 金	110,000	前 受 金	-
短 期 貸 付 金	-	預 り 金	69,898
保 険 共 濟 積 立 金	-	仮 受 金	54
有 価 証 券	-	雜 負 債	-
た な 卸 資 産	2,215		
販 売 仮 渡 金	-	II【固定負債】	【36,120】
立 替 金	65,272	退 職 給 与 引 当 金	32,776
仮 払 金	202	役 員 慰 勞 金 引 当 金	3,344
雜 資 産	-	修 繕 引 当 金	-
貸 倒 引 当 金	-	そ の 他 固 定 負 債	-
		農 林 漁 業 資 金 借 入 金	-
II【固定資産】	【13,691】		
①【有形固定資産】	【2,882】	負債合計	209,099
建 物	1,173		
機 械 装 置	0	資 本 の 部	
車両運搬具	1,187	I【資本剰余金】	
工 器 具 備 品	522	①【出資金】	【100,042】
船 舶	0	出 資 金	100,042
森 林	0		
②【無形固定資産】	【222】	②【剰余金】	【121,622】
ソ フ ト ウ ェ ア	222	法 定 準 備 金	70,682
③【外部出資】	【9,765】	任 意 積 立 金	32,940
系 統 出 資 金	8,257	目 的 積 立 金	18,000
系 統 外 出 資 金	1,508		
④【その他固定資産】	【822】	③【当期末処分剰余金】	【25,533】
長 期 貸 付 金	-	当 期 剰 余 金	12,017
長 期 事 業 未 収 金	-	前 期 繰 越 剰 余 金	13,516
長 期 造 林 立 替 金	-		
長 期 一 般 立 替 金	-	資 本 合 計	247,197
長 期 保 険 共 濟 積 立 金	822		
III【繰越資産】	【129】		
出 資 加 入 金	129		
資 産 合 計	456,296	負 債・資 本 合 計	456,296

令和4年度 事業計画

組合の事業運営基本は、組合員・森林所有者の森林整備が主体であることから、適切な森林管理・経営・成熟した人工林の円滑な世代交代の実施に努めます。

造林事業が減少する中、林産班の拡充を行います。コスト削減が大きな課題となつており、内部での研修会の開催を積極的に行つて参ります。確実な計画と実行を行う為には組織全体で取り組み、皆伐を考えた計画を増やし、かつ個々の能力向上を目指します。

また、「意欲と能力のある林業事業体」としての知識の向上を図り、更なる地域林業の活性化の為、新たな森林管理制度に対応すべく体制づくりを強化し、人材確保を積極的に行っていきます。

令和二年事業報告

シヨックでの木材価格の高騰が若干の追い風となり、ほぼ計画通りの結果を収めることができました。請負事業についても、積極的な確保に努めましたが、組合運営に重要な森林整備の推進には補助金が不可欠であることから、組織体制の強化を図りながら、組合員の皆様並びに地域の森林整備に影響・遅れが出ないよう取り組んでいく考えです。

また、木曽谷では愛知中部水道企業団と木曽川「水源の森」森林整備協定を結び間伐等を行っていますが、この協定の果たしている役割は大きく、感謝すると共に計画的な実行に取り組んで参ります。



ご協力を賜りました組合員の皆様はじめ地域の皆様並びに関係機関に心より御礼を申し上げます。



## 【感謝状贈呈】

「多年に亘るお勤め  
ご苦労様でした」

### 退職員

瀬戸 普（王滝村）

在任期間十二年十ヶ月

### 退職員

大久保一彦（定年）

勤続三十九年

松原 圭三（役員改選による）

勤続三十八年

瀬戸氏の後任は総代会にて役員補欠選任選挙を執り行い、王滝村の越原道廣氏に決定いたしました。



## 職員体制について

昨年に引き続き、総務課と業務課の二課体制で各事業や組合員対応等に努めて参りますので、よろしくお願ひ致します。

業務課							
継続職員	係員	係員	係員	係員	係員	係員	課長
大久保一彦	古畑慶大	堀井拓人	伊藤涼太	林昭史	森田英樹	中村高志	上垣外浩平
大久保一彦	古畑慶大	堀井拓人	伊藤涼太	林昭史	森田英樹	中村高志	上垣外浩平

総務課							
代表理事組合長	代表理事専務	参事兼総務課長	計画推進室長兼 安全対策室長	継続職員	主幹	主幹	主幹
大久保一彦	古畑慶大	堀井拓人	伊藤涼太	林昭史	森田英樹	中村高志	上垣外浩平
大久保一彦	古畑慶大	堀井拓人	伊藤涼太	林昭史	森田英樹	中村高志	上垣外浩平

## ■退職のご挨拶

大久保一彦

この度、二月二十八日付にて定年退職を迎えた大久保一彦です。

祖村役場臨時職員として採用され、木曽森林組合出向を命じられました。同年十二月一日に正規の採用となり、以来昭和・平成・令和と三十九年に亘り勤務させて頂きました。

当初は、購買係として山行苗木、緑化木、種駒などを取り扱いました。当時はヒノキの拡大造林の最盛期で年間十万本単位の注文があり、波田町、山形村からトラックでの入荷がありました。また、組合員からの注文も大量で軽トラックに満載で配達をしたものでした。緑化木の販売や健康器具、お歳暮用品の新巻鮭の販売やオーダーメイドスーツ販売会など時代を考えさせられます。

次に、販売係として材木の取り扱いから、林産班を担当するようになりました。

本格的な架線集材の技術は伝承することが出来ず、作業道を作設しての車両系建設機械での搬出間伐を推進してまいりました。国有林の生産請負事業や民有林でも森林經營計画に基づき

団地化した施業地に作業道を開設し山土場へ運搬車で集積して大型トラックで木材市場へ出荷するスタイルが出来てきました。歳を重ねて重責を担うようになりましたが成果は上げられず申し訳なく思います。

三月一日からは再雇用制度により再び組合にお世話になつております。今までのご支援に感謝申し上げ、これからもご指導頂きますようお願い申し上げます。



## 人事のお知らせ

### 採用

職員  
令和四年三月一日付  
古畑慶大（業務課）

技能職員  
令和四年三月一日付  
志水徹（造林班）

技能職員  
令和四年七月一日付  
田代健太（造林班）

職員  
令和四年二月二十八日付  
大久保一彦

技能職員  
令和三年八月三十一日付  
森下佳則

職員  
令和四年二月二十八日付  
古畑薰

技能職員  
令和三年十月三十一日付  
加藤敏

職員  
令和四年二月二十八日付  
古畑薰

技能職員  
令和四年二月二十八日付  
加藤敏



私は林業の経験がなく分からぬことがあります。自分が生まれ育ち幼い頃から過ぎてきました木曽の自然や森が好きで、大切にしたいと思っています。そのためこれから少しでも早く、林業という仕事を出来るようになり、地域の皆様の山をよりよくするために先輩方に多くの事を学び覚えていきたいです。

以前も林業に携わっており九年間勤めていましたが、組合での仕事は今までに経験したことがない作業ばかりなので、新しい知識がついて勉強になります。経験のある仕事でも安全第一に、正確な作業をしていくたいと思います。よろしくお願い致します。



今年の三月より業務課職員として採用して頂きました。



今年の三月より技能職員として採用して頂きました。





## 行事いろいろ

### ■青峰里山サミット

三月十四日、木曽青峰高校森林環境科の授業の一環である「林業の魅力発見セミナー」の講師として、青峰高校卒業生の職員が、これまでの経験や取り組み、木曽地域の林業について講演を行いました。林業の魅力、重要性について若者に知つてもらえる良い機会になつたと思います。



### ■キハダ植樹体験学習

五月二十三日、木祖小学校

のキハダ植樹体験学習で植樹の指導・協力を行いました。ボランティアの方々で草刈や除伐等の作業に汗を流しました。六月三十日、木曽町、木祖村、王滝村、塩尻市奈良井

### ■ボランティア



### ■搬出間伐現場見学

六月二十八日、日義中学校の皆さんのが、開田高原の現場に高性能林業機械を使った作業の見学に訪れました。

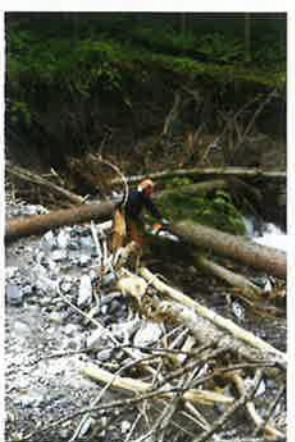


### ■安全大会

六月三十日、本年度の安全大会を開催し、木曽広域消防の方々をお招きして、AEDの取扱いや各種応急処置の講習をしていただきました。



### 作業状況



### 木曽町日義 砂ヶ瀬地区倒木被害



近年の大雨や台風により、各地で倒木や林道の土砂が流出するなどの被害が頻発しています。そういった災害にも迅速に対応しています。

### 事業いろいろ

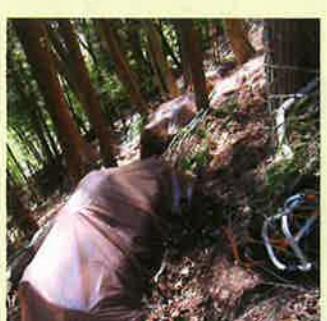
#### 災害復旧工事

#### 木曽町役場ロータリー緑化工事



### 燻蒸処理状況

玉切った被害木に専用の薬剤を掛け、シートで覆って燻蒸します。



### 木曽町内カシノナガキクイムシ被害

#### 燻蒸処理後



急傾斜地でも伐倒・玉切・燻蒸処理を行います。

### カシノナガキクイムシ防除対策業務

ここ数年で、管内でもナラ類やアカマツを枯死させる虫害が確認されるようになりました。被害木は伐倒・玉切りを行つた後、燻蒸処理を行う必要があります。

## ◆令和四年十月一日に 合併二十周年を迎えます◆

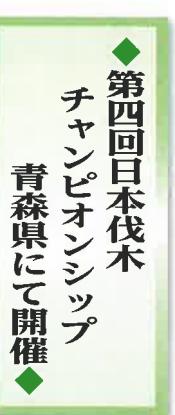
合併二十周年を迎えるにあたり、組合員の皆様に心より感謝申し上げます。九月下旬には、記念行事の開催を予定しております。また年末には、二十年の歩みを記念誌として発行予定です。

### ◆木曽町役場開田支所に RTK基準局を設置しました◆

県下の森林組合の取組みとして、各森林組合の事務所等にRTK基準局の設置を進めています。これを設置することによりGNSS測量の精度が向上し、測量業務の効率化が期待できます。一般利用も可能となっておりますので、利用規程に沿ってご活用ください。(利用規程はホームページに掲載しております)



## ◆第四回日本伐木 チャンピオンシップ 青森県にて開催◆



四年ぶりの開催となつた日

本伐木チャンピオンシップ

に、技能職員の清岡蓮君が出

場しました。この大会では伐

倒や丸太切り、枝払いなど五

種目を競い、精度やスピード

をもとに採点され、総合得点

で順位が決定します。仕事

ジユニア

の終了後などに練習を重ね、

清岡君は、予選

クラスに出場した

七位と健闘しまし

た。来年

は、予選

ま

す。思いま

## ◆組合員の皆様へ◆

次に該当する方は、木曽森林組合へご連絡をお願いします。

- ・組合員が亡くなつた
- ・引っ越しをした
- ・証券を紛失した

特に組合員の方が亡くなる等の理由で登録住所が空き家になつてしまふ場合は、郵便物をお届けする事が出来ないだけでなく、森林整備を行う際の説明会の通知なども発送が困難となつてしまります。

皆様のご理解とご協力をお願い致します。

また組合員との続き柄のわかる公的書類(住民票・戸籍謄本等)を提出いただくよう、お手続き方法が変更となつております。詳しい提出書類については森林組合まで確認いただきますようお願い致します。

## ◆表紙写真◆



## 編集後記

少しずつ社会経済活動の再開が始まりました。それに伴い木曽郡消防操法大会も再開され、選手・役員等に多数の組合職員が参加しました。

当日の模様は郡内のテレビでも紹介され地域に根差した組合として多岐にわたり貢献していかればと思いました。